

井手町で被害木（サクラ）を初確認 ～府内の半数（13市町村）で被害を確認～

- 特定外来生物クビアカツヤカミキリによる被害木が、井手町で初めて確認され、今回で、府内の半数（13）の市町村で被害が確認されました。
- 同種はサクラやウメ、モモなどの木を枯死するまで食い荒らす上、非常に強い拡散力を持つことから、初期防除が極めて重要であるため、被害木の発見に係る通報について、改めて周知をお願いします。

1. 経緯

- 8月18日 ・府民から井手町井手において、クビアカツヤカミキリと疑われる成虫の情報が寄せられた。
- 8月20日 ・府及び町職員が現地調査を実施。井手町井手及び多賀において、3本の被害木を確認（全てサクラ）。
・専門家により、クビアカツヤカミキリによる被害と確定。

2. 対応状況

- ・被害木に対しては、幼虫の捕殺と薬剤処理を実施。また、周辺地域における被害状況の調査を実施。
- ・府内全市町村へ情報提供を行い、更なる被害木等の早期発見と防除協力を依頼。
- ・今後新たに、被害木が確認された場合には、市町村や地域と連携し、薬剤等により、被害木への処置を実施。

3. 府民の皆様へ

クビアカツヤカミキリは、ヒアリなどと異なり、身体には害のない昆虫ですが、幼虫は、サクラやウメ、モモ等の樹木の中に入り込み、木の内部を食い荒らし、枯らしてしまいます。

本種と疑われるカミキリムシやその痕跡（フラス）を発見された場合は、速やかに殺処分するとともに、被害木に対しては、防虫ネットの巻き付けなどの防除対策を実施し、以下により通報いただきますようお願いいたします。

○特定外来生物「クビアカツヤカミキリ通報窓口」情報提供フォーム：<https://x.gd/Q5giS>



- ・メール：shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp（京都府自然環境保全課）
- ・電話：075-414-4706（京都府自然環境保全課）

※メール・電話の際は、「発見日時・発見場所・写真・木の種類」の情報をお伝えいただきますようお願いいたします。

（次頁あり）

○今回確認されたクビアカツヤカミキリの被害木及びフラス



◀被害木



◀フラス

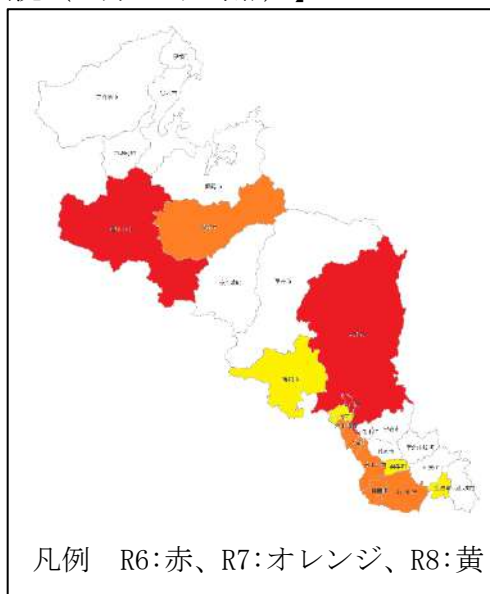
○今回クビアカツヤカミキリの被害木が発見された場所



引用：国土地理院地図 標準地図

【参考 クビアカツヤカミキリの京都府における発見状況（8月19日時点）】

市町村名	被害木(本)	初確認日
京都市	60	令和6年7月17日
福知山市	121	令和6年8月1日
向日市	9	令和6年9月18日
綾部市	21	令和7年7月8日
京田辺市	71	令和7年8月29日
大山崎町	2	令和7年10月2日
八幡市	9	令和7年10月16日
木津川市	27	令和7年10月16日
精華町	5	令和7年10月22日
亀岡市	2	令和8年7月22日
長岡京市	2	令和8年7月31日
笠置町	8	令和8年8月18日
合計	337	



【本報道発表に関するお問合せ】

〈全体に関すること〉

総合政策環境部自然環境保全課 課長 杉 本 TEL 075-414-4702
主幹兼係長 中 島 TEL 075-414-4378

〈農業被害に関すること〉

農林水産部農産課 課長 藤 田 TEL 075-414-4950
主幹兼係長 小 野 TEL 075-414-4944